

## 美容界初の試み、「PCMグランドミーティング2015」開催

### ●テーマは「美容技術者と科学者の接触」

去る11月17日、美容界初の試みである「PCMグランドミーティング2015」を、「美容技術者と科学者の接触」をテーマに、新宿のハイアットリージェンシー東京にて開催しました。

毛髪を勉強する美容師の会であるPCMのメンバーが、毛髪科学を学んで気づいたこと、実践していること、現状の課題などを発表し、科学者からの質問に答えるという今までに無い試みでした。

科学者を前にしての発表は論理的でなければならず、普段、感覚的な要素が求められる美容技術者にとって不慣れな部分があったと思いますが、発表者は限られた時間の中でしっかりと自分の意見をまとめていました。

### ●PCMとは？

PCMは毛髪を勉強する美容師の会で、東京、大阪、九州、新潟で各メンバーが活動しています。

PCMは初めに東京で発足し、2011年7月12日に第一回目の勉強会を開きました。

その後、今日まで35回の勉強会を開き、毛髪や薬剤の基礎研究を行うための実験方法などを用いてパーマ、ヘアカラー、ヘアケアなど多岐にわたるテストを行っています。

この度、各地のPCMが一堂に会する「PCMグランドミーティング2015」を開催し、勉強会の成果を発表しました。

### ●PCM発足の経緯

そのPCM発足のきっかけは、千葉県柏市の「Haru-Ru」代表赤池達陽氏の熱意によるものでした。

2010年12月に行ったFMCB理論とクリーブパーマの講習会に赤池氏が参加した後、美容師として毛髪のことをきちんと知りたいとの思いから、ヌースフィット代表の亀ヶ森にテキストについて積極的に疑問をぶつけたことをきっかけに、赤池氏の熱意を感じ、本気で勉強したい美容師さんだけを対象にした勉強会としてPCMを主宰しました。

### ●毎回出席がPCM参加の絶対条件

一般的な講習会では、事前に講習内容を確認して必要を感じたり興味があれば参加し興味が無ければ参加しないというもので、参加の有無は本人の自由ですが、PCMではメンバーで決めた開催日にはどのようなテーマの回であっても必ず出席することが、PCMに参加するための絶対条件です。

自分が知りたいことを教えてもらうという自由参加の「講習会」ではなく、毎回出席が絶対条件なので、営業を目的とした参加はできません。

### ●趣旨に賛同し、各地に広がるPCM

PCMでは、出されたテーマ、メンバーの誰かが持っている疑問や問題をメンバー全員で考え、毛髪科学を応用して解決し、PCMから美容界に発信していくことが趣旨で、前述のとおり毎回出席が絶対条件です。こうした趣旨に賛同した美容師さんによって、大阪、九州、新潟、東京での2番目のPCMと、勉強会が各地に増えています。

毛髪科学を勉強した、または勉強しているという人でも、例えば、多岐にわたる還元剤の中から、シチュエーションによってどの還元剤を選べばよいか迷うという人は少なくありません。PCMは、こうした悩み、疑問を解決するために活動しています。



■PCMメンバー集合写真。ハイアットリージェンシー東京にて。

ドミューティ



■PCM発足の経緯を語る「Haru-Ru」代表 赤池達陽氏

## 「PCMグランドミーティング2015」を終えて

### ●PCMメンバーの意識の高さが伝わるフェイスブックのコメント

PCMグランドミーティング2015では、各地のPCMがそれぞれテーマを決め、これまでに毛髪科学で学んだ成果、疑問、実践していることを代表者が発表しました。

それぞれ発表した後の感想などをフェイスブック等にアップしています。

緊張感と充実感、達成感と次回への反省が伝わるコメントの中から、今回はスリーズカンパニー マネージャー 北原優氏、美容室Fuel代表 渡部豊氏のコメントをご紹介します。

### ●スリーズカンパニー北原優氏

北原氏は、スリーズカンパニーでの大よそ20年にわたる美容師歴を振り返り、パネルに毛髪を貼りつけるストレートパーマから縮毛矯正の先駆けである「Mrハビット」へ、「Mrハビット」からFMCB理論を取り入れた「ディアブロー」への進化を解説しました。

特に、アイロンを使わずブローだけで縮毛矯正するMrハビットでは、還元剤で毛髪をしっかり軟化させてクセを伸ばしていましたが、FMCB理論を取り入れてから軟化度合いを抑えても縮毛矯正できるところで、改めて毛髪科学の必要性を感じたそうです。

### ●鋭い質問にも堂々と答えるPCMメンバー

発表の後、新美容出版(株)グランドエディターの細田氏からは軟化・還元の見極め方、記念講演をいただいた元群馬大学教授・KRA羊毛研究所所長の新井先生からはスピエラで縮毛矯正できるのか？など、PCMの発表に関心を示す鋭い質問があり、メンバーは堂々と回答しました。

### ●美容室Fuel渡部豊氏

今回、PCMグランドミーティング2015では各PCMの代表者だけが発表しましたが、他のPCMメンバーは次回の発表、これからの活動に刺激を受けました。

美容室Fuelの渡部氏もその一人。これまでは、薬剤などのテストでは感覚的な判断に理論を後付することが多く、実際の営業では薬剤選定に迷うこともあるそうです。毛髪科学を美容技術に活かすメンバーの発表を聞き、新潟でのPCMを活発化させたいとの希望がありました。



北原優さんが新しい写真4枚を追加しました — 友達: 青木 幸治さん、他2人  
11月22日 9:38

#### PCMグランドミーティング

美容師と科学者の接触というテーマで

全国から集まった美容師さんと、

新井先生、上野先生の前で

縮毛矯正について、お話をさせていただきました。

新井先生や細田編集長からも質問をしていただき、大変有意義な時間を過ごす事が出来ました^\_^;

28年前にMr.ハビットが出来たように

このミーティングから、新しい技術や考え方が生まれるきっかけになると期待しています！

ヌースフィット15周年おめでとうございます！

PCMの皆さんお疲れ様でしたm(\_)\_m



質問者：細田氏



質問者：新井幸三先生



渡部 豊さんが新しい写真9枚を追加しました — 友達: 吉川 高志さん、他18人  
11月20日 14:30

先日、参加させてもらったPCMグランドミーティング。

ちょっと真面目に内容を書きますと、11月17日にヌースフィット主催のPCMグランドミーティングが開催されました。

ケラチンの権威 新井先生、元早稲田大学研究員 上野先生の記念講演から始まり

東京1.東京2.大阪.九州のPCMメンバーの科学者と技術者がそれぞれの視点からパーマ、ストレート、カラーの解説、発表。

改めて毛髪科学を学ぶことの大切さを感じ感覚だけでなく科学的根拠や理論を理解することでよりサロンワークのレベルが上がることに実感してきました。

同じ事をしても「なぜこう施術するか？」が分かっているのとただ施術するのでは意味が違うと。

理論は知っていてもそこまで考えずに「こっちの方が傷まないから」的な自分に反省。

是非ともPCM新潟を立ち上げて新潟からも発信していきたいと思います！！！！



◆「きょうの毛髪科学」／ツイッター：#hairscience  
フェイスブック：<http://goo.gl/eSnfPh>